

住みよい
街を目指して、
実施中!

仙台駅東地区における

賑わい・物流・モビリティが 共存する道路空間の社会実験

仙台駅東まちづくり協議会では、仙台駅東口から楽天生命パーク宮城等へつながる宮城野通において、広幅員の道路空間をフル活用し、「賑わい・モビリティ・物流」の複数種類のモビリティが同時に混在したときの走行安全性や利便性を検証する社会実験を行っております。(令和3年度～令和4年度)

※国土交通省道路局の社会実験メニューを活用

事業概要

Point
01

対象エリア



地域の課題

- ◎日常的な賑わいの不足
仙台駅西口と比べて、沿道店舗が少ない
- ◎施設間のつながりの不足
仙台駅東口～楽天生命パーク宮城、榴岡公園などの回遊性が弱い



Point
02

仙台駅東地区社会実験ワーキンググループ(令和3年9月設立)

- 【官】仙台市、東北地方整備局
【民】仙台駅東まちづくり協議会
(松栄不動産株式会社、東北福祉大学、株式会社ヨドバシホールディングス、協議会事務局等)
【協力事業者】
(株式会社Luup、株式会社ドコモバイクシェア、タイムズモビリティ株式会社 等)

事業者

仙台駅東
まちづくり
協議会
(事務局)

国・県
仙台市

過年度のまちづくり協議会の取組(宮城野通)

～令和元年 勉強会を重ね、エリアマネジメント活動を推進する協議会を設立。

- 令和2年 まちづくり計画を作成し、市長に提出
沿道の飲食店不足の解消と、キッチンカーの出店場所を提供するため、宮城野通にキッチンカーを出店する「コア・キッチン」を実施。
歩道上の休憩施設不足を解消するため楽天生命パーク宮城で使用していたベンチを宮城野通歩道に設置。



宮城野通及び公開空地を活用した社会実験(コアキッチン)



宮城野通にベンチを設置(休憩施設の設置)

社会実験の概要

キッチンカー



仙台駅東まちづくり協議会

電動キックボード



株式会社LUUP

電動アシスト自転車



株式会社ドコモ・バイクシェア

自動走行車いす



東北福祉大学、コニカミノルタ株式会社

路側カーシェア



タイムズモビリティ株式会社

スマートロッカー



株式会社SPACER

デジタルサイネージ



リコージャパン株式会社、大日本印刷株式会社

多機能モビリティ共同ポートを設置し、AIカメラによる人流分析、アンケート等による活用ニーズ把握、運営体制の検討等を実施



設置風景(令和4年5月26日)

実施スケジュール

令和3年度

令和3年9月
ワーキンググループ
立上げ

令和3年11月
社会実験・調査開始
(ポート・デバイス設置からスタート)

Check Point

将来イメージ

賑わいや回遊性の向上と、協議会を主体とした持続的な運用



仙台駅東まちづくり計画書より

令和4年度

令和4年5月～
全社会実験メニュー開始
(アンケート調査やカメラ分析等を実施)

令和5年2月
国へ最終報告

※令和4年10月未まで実施予定